

文部科学省 平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラム採択（就職支援）

キャリアプランニング支援と 就活学び直しプラスワンプロジェクト



福岡工業大学 学長
山藤 馨

学長あいさつ

福岡工業大学は、“For All the Students”の理念を掲げ、“学生一人ひとりに対する丁寧な教育と教育支援・学生支援の達成”を合言葉に、「情報」、「環境」、「モノづくり」で象徴される科学技術分野における教育を実施して、社会に貢献できる優れた能力とセンスをもつ人材の育成を目指しています。

この目的の達成に向けて、一度しかない人生を生き活きと生き抜くための生き甲斐を自ら構築し追求し続けていける「専門面の基盤能力」×「人間力」の習得を教育目標に、教育と教育支援・学生支援を実施し、更なる改善・充実を図ってきました。さらに、このような本学の教育を受けた学生の一人ひとりが、自分が目指し、かつ自分に適した社会分野で活躍するための就職支援にも、特に力を注いできました。

しかし、昨今の厳しい経済状況から、卒業時に就職できなかった学生が増えてきた現状に鑑み、本プログラムを文部科学省「平成21年度学生支援推進プログラム」に申請し、幸いにも採択されました。本プログラムの実効ある推進に努力して、有能な若者たちが社会で活躍するチャンスを広げていきたいと願っています。

キャリアプランニングの概要

本取組は、1～4年生に対する正規カリキュラムと課外における就職教育（在学時支援）と卒業後1年間の卒業生に対する就職支援（卒業後支援）によって構成されます。前者は、「進路設計」「就業実習」「キャリア形成」をはじめとする数科目を正課授業として配置し就職教育を行うと共に、正課外において保護者ガイダンスや合同企業面談会等様々なプログラムによって多様な就職支援を展開するものです。後者は、昨今の経済事情による内定取消し、あるいは入社後に自宅待機等を求められた学生や、キャリア意識の希薄さ等により就職活動が十分にできなかったなど、様々な理由によって卒業時に就職できなかった学生に対して、大学として対応することの社会的な重要性と緊急性の認識のもとに、種々の支援策を講じるものであります。

前者の特徴として、入学後早期から、学科と事務局の協力によって、豊富な種類の教育施策を行い、かつ、学内予算配分において重点的位置づけ、PDCAにより継続的改善を施していることがあげられます。後者については、進路未決定等の問題が生じた原因を明らかにして、その課題や問題に対して、個別に、直接的にアプローチし解決しようとすることを特徴とします。

1 入学次オリエンテーションでの講演

学生生活の過ごし方、挨拶、マナーの大切さを著名な講師による講演を実施。

2 年次からの正課授業である進路設計

就業実習（インターンシップ）での就職意識付けを行う

3 3年学科別就職ガイダンスの実施

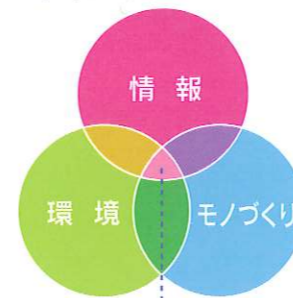
科別担当者による就職ガイダンスや適性検査の実施 ※就職試験対策の徹底化年間10回実施

4 合同企業面談会の実施（年間4～5回）・模擬面接の実施

学内職員で民間人事経験者による面接指導



21世紀を支える3つの力



福岡工業大学は「情報」「環境」「モノづくり」の3分野を主体に丁寧な教育を実践し、社会に貢献できる人材の育成をめざしています。

本学では、学生一人ひとりが目標を持ち、確実に力をつけ、社会に羽ばたいていけるように、常に教育内容・方法の見直し、改善を図り、ソフト・ハードの両面からしっかりサポート。このため、本学の教育内容は、産業界から高い評価を得ており、毎年高い就職率を達成しています。

便利で豊かな、しかも人や地球に優しい環境調和型社会の実現をめざして!

福岡工業大学は、昭和29年4月に福岡高等無線電信学校として創設され、昭和38年福岡電波学園電子工業大学を開学、昭和41年福岡工業大学に名称変更しました。

現在は、大学院2研究科10専攻と工学部4学科、情報工学部4学科、文系の社会環境学部1学科から構成されており、約4300名の学生が学んでいます。

本学は「For all the students～すべては学生生徒のために」を経営理念とし、情報・環境・モノづくり領域で教育研究力を発揮し、広く社会に貢献することを目標としています。

福岡工業大学

大学院

[工学研究科 博士後期課程]	[工学研究科 修士課程]	[社会環境学研究科 修士課程]
物質生産システム工学専攻 知能情報システム工学専攻	電子情報工学専攻 生命環境科学専攻	知能機械工学専攻 電気工学専攻
情報工学専攻 管理工学専攻	社会環境学専攻 文系	

工学部

電子情報工学科
生命環境科学科
知能機械工学科
電気工学科

情報工学部

情報工学科
情報通信工学科
情報システム工学科
システムマネジメント学科

社会環境学部

社会環境学科 **文系**

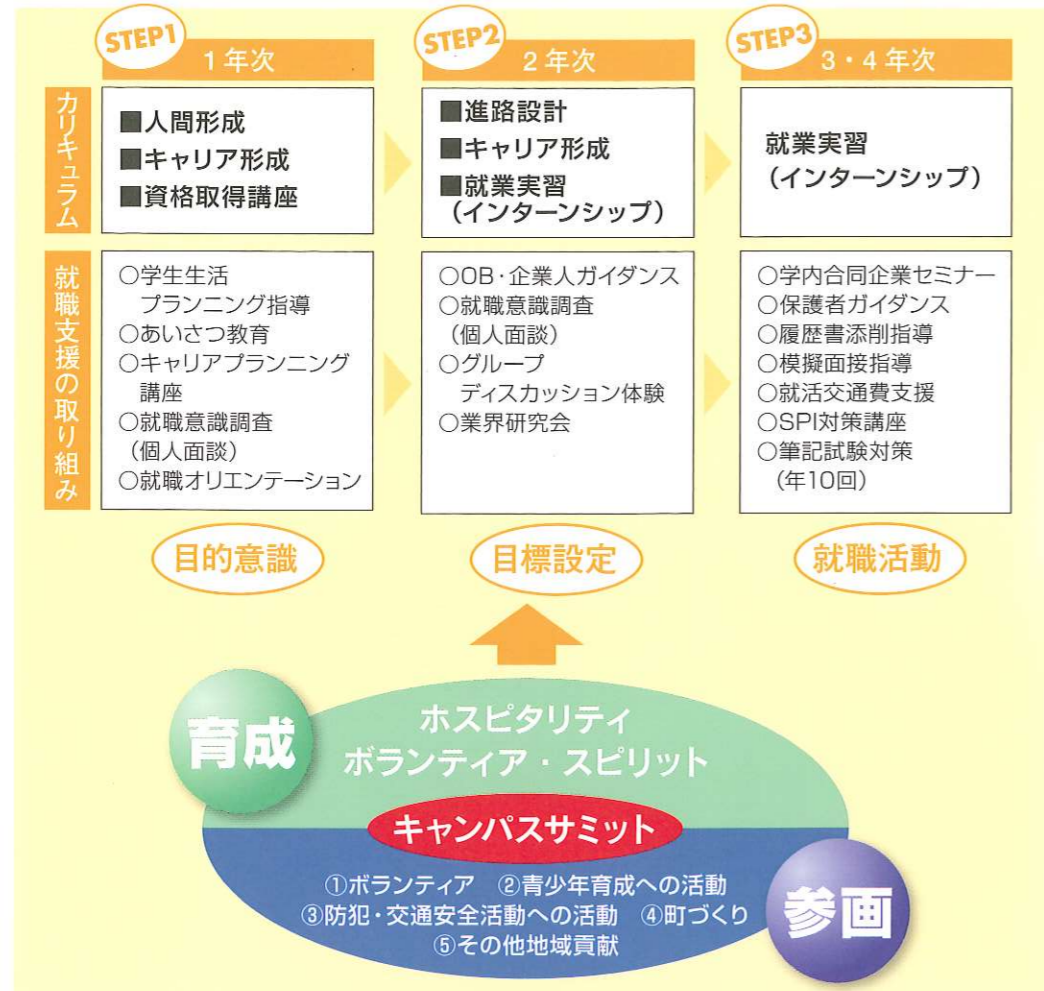
福岡工業大学短期大学部

情報メディア学科
ビジネス情報学科

キャリアプランニング >>> Career planning

特徴

入学早期からの就職支援を行い、面接重視の観点から各学科に専属のスタッフを配置しています。ニーズの多様化に向けた豊富なバリエーションを準備し、教学サイドからの特別な協力を受ける等、全ての取り組みをPDCAにより改善します。



+1 プラスワンプロジェクト

+1 プラスワンプロジェクト

趣旨

本学を卒業時に就職できなかった学生に対して、学部4年間の就職支援の延長として、1年間継続的に支援する制度を確立します。また、そのような学生を出さないために低学年次からキャリアプランの重要性を意識させる取組等を充実させます。これらの支援を通して、キャリア意識の向上や、職業生活および社会生活に必要な能力を高めひいては学士力の確保を図ることを目的とします。

達成目標 >>>

本取組では卒業時の無業者率を減少させるとともに、様々な理由により就職できなかった学生に対して、在学中に身に付いた知識や能力、就職への意識を更に高める支援を行い、卒業1年後には就職させることを達成目標とします。

「就活学びなおし」の取り組み

1. カウンセラーの配置

専属のキャリアカウンセラーにより資格取得やビジネスマナーの向上などスキルアップを図りつつモチベーションを高め、就職の支援を行いキャリアプランの再構築を目指します。

2. 学内就職行事への参加

学内就職ガイダンス、SPIなどの適性検査や筆記試験対策、学内合同企業面談会などへの参加を促し、早期就職を目指します。

3. 既卒者求人コーナー設置

大学の既卒求人に加え、OBや保護者等のネットワークを強化し、求人斡旋を行います。

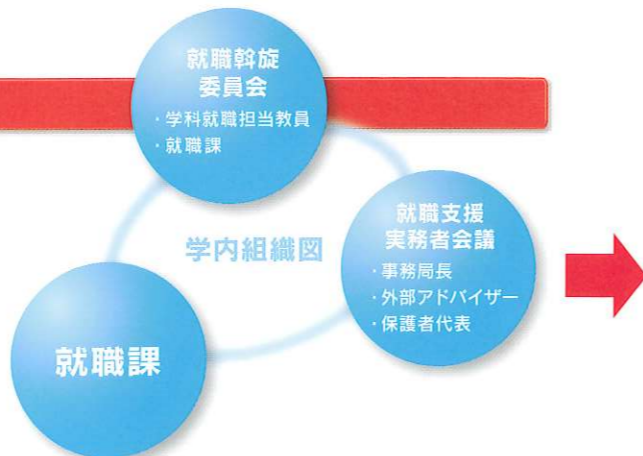


●キャリアカウンセラー

人間力育成の福岡工業大学

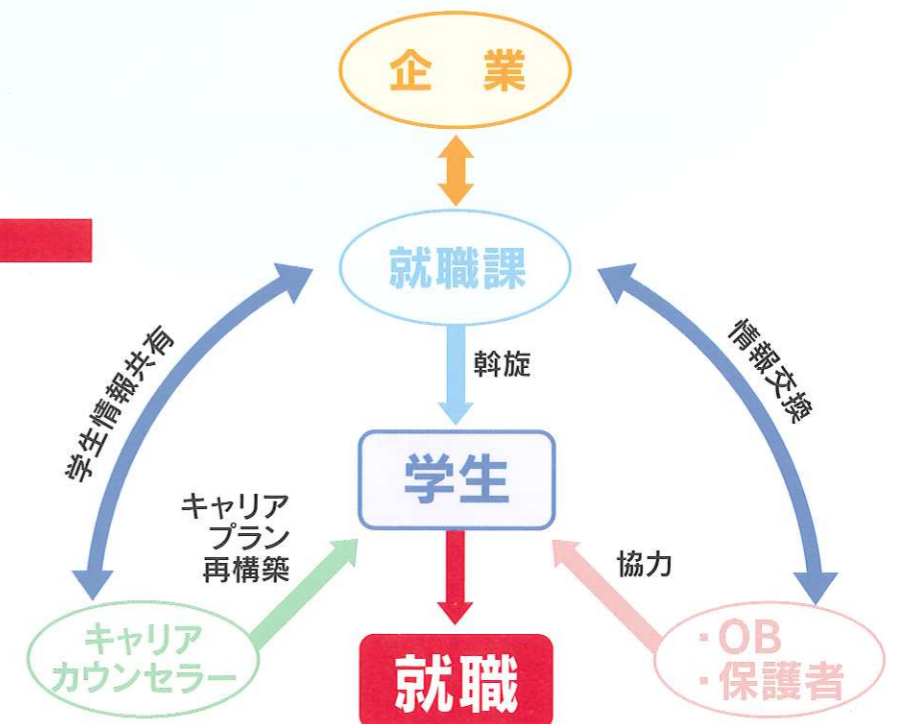
実施体制

プロジェクト参加者及び在学生への支援強化に関しては教学組織の就職斡旋委員会が中心となってプログラムを作成し、専任教員や外部講師及び就職課が実施します。また、具体的な就職斡旋は事務局長を中心とした、就職支援実務者会議(OB、保護者、学外就職担当顧問、学内関係者など)で支援する体制をとります。



到達目標

- 社会人基礎力の向上
- 学士力の向上
- 学生満足度向上
- 企業からの評価向上
- 進路決定率向上
- 無業者率低下





FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

工学部／情報工学部／社会環境学部(文系)

学校法人福岡工業大学

〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1

TEL 092-606-0672 FAX 092-606-0766 (就職課)

E-mail syu-k@fit.ac.jp

<http://www.fit.ac.jp/>